

元職員の自死に関する事件について

元職員 安部幸宗氏のご遺族様には、組織としてご子息を守ることができず、このような取り返しのつかない痛ましいことになってしまったことに、心からお詫び申し上げますとともに、組織の長としての責任の重さを再認識し再発防止に努めることをお約束いたします。

また、町民の皆様や関係機関の皆様にも多大なるご心配をおかけしたことを重ねてお詫び申し上げます。

この事件に係る発生原因と再発防止の取り組みについてご報告いたします。

この度の事件の原因として、地方公共団体には、地方自治法により、住民福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を担うことが定められております。本町において、公務員としての責任を果たすべく真摯に身を粉にして業務にあたった結果、職員の間には仕事が第一であるとの強い使命感が発生してしまっていたこと、超過勤務の取り扱いと実態に齟齬が生じていたこと（入退庁簿や宿日直日誌等は庁舎の保安管理が目的であり、労務管理には反映されていなかった）、職員の業務負荷を客観的に把握できる仕組みと職員一人一人の心身の健康状態を把握できるシステム整備等が不十分であったことと考えております。

川西町職員の自死に関する第三者調査委員会（以下「第三者調査委員会」という。）の答申書では、自死の主たる原因が長時間労働であることが認定されるとともに、その改善点が示されました。

それを真摯に受け止め、今後二度と痛ましい事案が発生しないよう、さらなる職場内コミュニケーションの向上、管理職等による労務管理の徹底、職員の健康維持増進対策、業務改善等、職員が健康でやりがいを持って公務員としての責任を果たすことができる職場環境の構築を早急に進めなければならないと受け止めました。

本町の行財政改革の基盤となる「第二次経営改革プラン」に「すべての職員がやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たす一方で、子育て・介護の時間や、家庭・地域、自己啓発に係る個人の時間を持ち健康で豊かな生活ができる環境の構築」を掲げ、第三者調査委員会からの「再発防止策の提言」（職員の労働時間の適正な把握、時間外労働についての意識改革、職務を遂行するための支援）を基礎とし、具体的に次の各種対策を講じております。

【職員の労務に係る意識改革の実施】

- ・ 全ての職員を対象とした労務に関する意識改革のための研修の実施
- ・ 管理職に対する「安全配慮義務」研修の実施と、町独自の「安全配慮義務マニュアル」を作成し、年度当初に安全配慮義務と施すべき内容の確認を実施

- ・ グループ内打ち合わせ（原則週1回以上）による、各職員の業務遂行状況の確認と業務負荷が大きい職員がいる場合には、業務改善による負荷軽減を図るとともに、それで回避できない場合は、業務分担の変更や職員協力体制を構築し平準化等を実施

【適正な労働時間の確保と徹底管理】

- ・ ICカードによる入退庁時間の客観的な記録（出退勤管理の徹底）
- ・ ICカード入退庁時間情報と連携した庶務事務システムの導入・運用により、勤務時間の徹底管理（時間外勤務命令時間と在庁時間の差異の可視化。差異が大きい場合は、業務時間の隠匿を疑い、職場長が対応）
- ・ 時間外勤務の事前命令の徹底と超過勤務の上限設定の運用

【心身の健康維持増進】

- ・ 管理職による所属職員との定期的な面談
- ・ ストレスチェックの実施（高ストレス者は産業医の面談を受ける）
- ・ メンタルヘルス研修（ライン・セルフケア）の定期的な実施
- ・ 内部相談窓口（人事担当、共済組合）の強化並びに外部相談窓口（弁護士）の設置と定期的な職員周知
- ・ 労働安全衛生法等に基づく長時間労働職員と産業医との面談の実施
- ・ 業務に合わせたフレキシブルな勤務時間運用導入の検討
- ・ 各種休暇の取得率向上対策（振替休日の完全取得、年次有給休暇の計画的な取得促進、育児休業等、家庭に関する休暇の取得促進）
- ・ 長時間労働の要因の検証と対策（長時間労働部署課長と総務課長の面談協議）

【業務等の見直し】

- ・ 事務事業改善の推進による業務負担軽減
- ・ 事務マニュアルの整備

今後とも、すべての職員がやりがいや充実感を感じて働き、仕事上の責任を果たすことのできる職場環境づくりの取組みについて検証と改善を繰り返し、現状に満足せず常に見直しを図りながら取り組んでまいります。将来にわたり安部さんの事件を風化させることなく職員に伝え続け、心身ともに健康で働きやすく働き続けられるよう、指導監督してまいりたいと思っております。

また、職場だけに起因しない様々な課題も考えられるため、職員のご家族のご理解やご協力も得ながら、公私ともに健全な生活が営めるよう努力していきたいと考えております。

令和5年8月18日

川西町長 原 田 俊 二